



●市内の出来事や、頑張っている皆さんの姿を紹介するコーナーです。



●1月6日 水道町保育園  
今年も良いことが  
ありますように！

新年お楽しみ会が開催され、園児は新年のお参りやクイズで盛り上がりました。獅子舞が登場したら園内には歓声が！今年も元気に楽しく過ごしましょう。



●1月8日 道の駅 国上  
鮮やかな天神講菓子で  
合格祈願！

学問の神様・菅原道真公の命日である2月25日に先駆け、色鮮やかな天神講菓子が店頭並びました。天神様も穏やかな表情で受験生の背中を押しています。



●1月15日 燕市役所  
20代から考える  
これからの人生

市内在勤の若手社員を対象にした「マイキャリア×ライフプランセミナー」。身体のこと、お金のこと、仕事のことなど「今、何が必要か」を考えました。



●1月15日 燕市内図書館  
何が入っているかは  
開けてのお楽しみ！

図書館スタッフがテーマ毎に3冊選び、中身が見えないよう袋に入れて貸出する「図書館福袋」。新しいジャンルの本に出会える素敵な機会です。



●12月12日 大河津分水さくら公園  
未来に繋がる  
桜を植えよう

つばめ若者会議の高校生プロジェクト「燕市役所まちあそび部」が、株式会社伊藤園とコラボし桜の苗木を植樹。大河津分水通水100周年の機運醸成を図ります。



●12月17日 分水小学校  
愛にあふれた  
学校給食メニュー

月1回の「減塩愛ディア献立」で減塩の工夫を紹介。和風ポテトサラダは、かつお節を入れて「うま味」をアップさせ、減塩でも美味しく仕上げています。



●12月22日 燕市役所  
子育てコンシェルジュへ  
ご相談ください

子育てコンシェルジュの1期生として20人を任命。子育て支援センターなどで、研修で学んだ知識を発揮し、子育てのさまざまな困りごとに対応します。



●12月25日 よしだ保育園  
サンタさん  
ありがとう！

待ちに待ったクリスマス。保育園にはサンタさんが登場し、子どもたちは大興奮！一緒にダンスを踊ったりして楽しみました。もちろん、お待ちかねのプレゼントも。

知っていれば得た気分になれる。そんな話題を集めたコーナーです。

Cooking

野菜いただきます！



燕市食生活改善推進委員  
保健センター ☎0256-93-5461

もやしの  
ホイル焼き



- もやし …1袋
- ベーコン …2枚
- 塩こしょう …少々
- ぽん酢醤油 …適量

1. ホイルに、もやしと刻んだベーコンをのせて塩こしょうし、包む
2. フライパンに入れてふたをし、中火で2～3分加熱する
3. ぽん酢醤油をかけて食べる

いただきます！



3食のうち2食以上は米飯を食べましょう。多彩なおかずとの組み合わせが可能で主食主菜副菜がそろいやすく、消化吸収がゆっくりで間食が防げます。

佐藤ななみちゃん、まなみちゃん

毎月19日は食育の日。つばめ食育だよりを配信しています。最新号はこちら！▶▶▶▶



ごみの量(令和2年12月)

ごみの種類	令和2年12月		令和元年12月		比較増減
	収集量	1人1日	収集量	1人1日	
可燃	1,319 t	540 g	1,320 t	537 g	3 g ↗
不燃	68 t	28 g	82 t	33 g	- 5 g ↘
粗大	47 t	19 g	38 t	15 g	4 g ↗
資源	208 t	85 g	233 t	95 g	- 10 g ↘
合計	1,642 t	672 g	1,673 t	680 g	- 8 g ↘

令和2年10月～12月 資源ごみの売上(弥彦村分含む)

525 t 617万円

生活環境課 環境政策係 ☎0256-77-8167

Culture

●今月一品

諸橋湘江の画幅  
長善館-2代館主鈴木楊軒と多才な門人たち

長善館史料館 ☎0256-66-5400 (月曜日休館)

■入館料 大人100円 高校生以下50円※団体割引あり



この画幅は、私塾長善館の門人、諸橋湘江(1858〜1929年)の作品である。長善館の2代館主で恩師の鈴木楊軒が還暦を迎えたときに、そのお祝いとして描かれたものである。画幅には長寿を授けるという南極星の精「寿老人」が描かれ、それに漢詩の賛が添え

られている。洞天の香火情に勝えず南極今に夜々明らかなり聖主陽剛萬年の寿更に長至に従って長生を祝う 明治二十九年丙申の年春分の後一日此の図を写す

鈴木楊軒老先生六十の初度 門生 湘江 涼  
この漢詩には、恩師楊軒に対する深い敬慕の念と「寿老人」のようにいつまでも長命であってほしいという熱い思いが込められていて、厳しくも慈愛に満ちた教育者、楊軒の在りし日の人柄が偲ばれる。絵も繊細な筆つきで描かれ、優れた作品である。  
●企画展は2月28日(日)まで  
※会期中、燕市民は入館無料

地域おこし協力隊の  
奮闘日記 vol.35



地域おこし協力隊の新保です。  
来月で2年目の地域おこし協力隊の活動を終えます。「燕三条 工場の祭典」の業務を通じて、燕市の産業やこの土地の成り立ちを知ることができたり、参加KOUBAの皆さんや多くの人たちと関わることができたりして、充実した毎日でした。  
昨年、新型コロナウイルスにより例年の「燕三条 工場の祭典」を行うことができませんでしたが、ライブ配信という新しい形で KOUBA の魅力を1カ月間伝えることができたのかなと思っています。  
日々変わりゆく世の中ですが、協力隊として活動する中で感じたことや得たことを活かし、これからも実りのある生活をしていきたいと思っています。



燕市地域おこし協力隊 新保 和志